

協議第 6 号の 2

新市の名称について（協定項目 3）

大平町・岩舟町・藤岡町 3 町合併後の新市の名称について、別紙資料に基づき協議に付する。

平成 1 6 年 1 月 2 1 日提出

大平町・岩舟町・藤岡町合併協議会
会 長 鈴 木 俊 美

大平町・岩舟町・藤岡町合併協議会の調整内容

協議事項	3 新市の名称	関係項目	
調整の内容	新市の名称は、「 市」とする。		

留意事項	先進事例	備考
<p>新市名は、住民のニーズや歴史的地理的背景、3町の首長や議会の意向等をふまえ、総合的に決定する必要がある。新設合併の場合、現在の町の法人格の全てが消滅し、新たな市として1つの法人格が発生するため、新市の名称を新たに定める必要がある。</p> <p>名称の定め方については、法律上、特に規定がないことから、基本的には自由に定めることができる。もちろん、現在の名称を使用することもできる。</p> <p>従来は関係市町村の名称の一部を単純に合わせたものが多かったが、最近では、その地域の歴史・文化や地理的特性、名称の知名度・定着度、住民公募の結果等から住民の一体感を醸成しやすく、対外的にも覚えやすい名称を選択することが多い。</p>	<p>あきる野市 合併協議最大の難問であった。旧秋川市の委員から、秋川の名前も捨てるから、五日市町も五日市の名称にこだわらずに話し合いを進めようという提案がされたが、五日市側はあくまで五日市の名称にこだわる姿勢があったため、なかなか決まらない状況だった。</p> <p>小委員会において住民アンケート、東京都知事一任等の案が提案されたが、合併協議会で決めないと住民の理解が得られないということから、結局意見の一致をみずに小委員会は解散。最終的には両首長の協議により地域の歴史的名称の由来から「あきる野市」が選ばれた。</p> <p>西東京市 住民公募の後、小委員会を設置して10点まで絞り込みを行うこととした。応募は市内在住者に限定することなく、応募はがき、電子メール、FAX等により幅広い参加をお願いし、多くの応募があった。</p> <p>選定は困難を極めたが、地理的イメージ、地域的特徴、歴史・文化、市民の理想表現、合併記念、その他の分類で絞り込みを行った。それを協議会では委員全員で無記名投票を行い5点まで絞り込んだ。さらに、市民意向調査を実施し、市民の投票数をもっとも多かった「西東京市」に決定した。</p>	

留意事項	先進事例	備考
	<p>篠山市 任意協議会で新市町村の名称を「篠山」を入れたものとする ことは決定していたが、具体的な名称決定では紛糾。住民からアイ ディアを募集し、小委員会で調整したが意見の一致をみず、町長 会において、定着度・歴史・知名度・住民公募の結果、一体感醸 成の観点から最終的に決定した。</p> <p>あさぎり町 一般公募の後、小委員会を設置した上で5点まで絞り込み、協 議会において最終的な候補を決定することとされた。応募は町村 内在住者に限定することなく、応募葉書、電子メール、FAX等 により幅広く参加を呼びかけた。その結果、3,981件に及ぶ 応募があった。 応募の中から「新町名候補選定小委員会」で5点に絞り、協議 会に提出し審議したところ、全員一致で「あさぎり町」を新町名 として決定した。</p> <p>さぬき市 7月24日開催の第4回合併協議会において、5町で実施した 住民アンケート調査の最終結果の内容及び第3回合併協議会時に 意見として確認された各町10案の名称を提出し、総合的な見地 から慎重に協議を行った結果、下記の選定理由で新市の名称は「さ ぬき市」とするということで確認した。 ・香川県の旧国名であり、さぬきうどんや讃岐平野などに表さ れるように、全国的にも知れ渡った知名度を有する。 ・住民アンケート調査10傑においても、5町総合の上位に位 置し、5町の小中学校等の若者に対するアンケートにおいて も、「さぬき市」がふさわしいとする意見が多かった。 ・新市における住民の一体感の醸成、産業・観光振興等のまち づくりにおいても、最も合併の効果を活かせる名称である。</p>	

新市の名称候補選定小委員会
新市名称候補選定結果報告書

1. 新市名称候補

名 称 (ふりがな)

栃南市 (とちなん)

<選定理由>

- ・ 新市の地域が地理的にイメージできる名称

名 称 (ふりがな)

しもつけ市 (しもつけ)

<選定理由>

- ・ 新市の地域の歴史・文化にちなんだ名称

名 称 (ふりがな)

みかも市 (みかも)

<選定理由>

- ・ 新市の地域の歴史・文化にちなんだ名称
- ・ 新市の地域が地理的にイメージできる名称

名 称 (ふりがな)

わたらせ市 (わたらせ)

<選定理由>

- ・ 新市の知名度が向上できる名称
- ・ 新市の地域が地理的にイメージできる名称

名 称 (ふりがな)

大岩藤市 (おおいわふじ)

<選定理由>

- ・ 新市の特徴を表す名称

2. 付帯意見

当小委員会は、協議により新市の名称候補として上記の5点を選定したが、この内、「栃南」については、ひらがな表記による「とちなん」が、また、「しもつけ」及び「わたらせ」については、漢字表記による「下野」及び「渡良瀬」が候補として上がったことから、協議会においては、それらを含め協議願いたい。

「新市の名称」候補

番号	新市名	読み方
1	栃南市 (とちなん)	とちなん
2	しもつけ市 (下野)	しもつけ
3	みかも市	みかも
4	わたらせ市 (渡良瀬)	わたらせ
5	大岩藤市	おおいわふじ

「新市の名称」選定手順及び方法（案）

